

青嶺 Seirei

文責 田中泰司

伊万里市立青嶺中学校

今この瞬間を全力で！
皆が獅子奮迅の大活躍
だった体育大会

これまでの練習や準備を経て、五月十九日、真夏を思わせるような暑い一日に行われた、第二十五回青嶺中学校体育大会は、生徒たちの全力で取り組む姿や溢れんばかりの笑顔に彩られた、心に残る素晴らしい体育大会でした。

昨年同様クラスを二つに分けての分団対抗で競い合いました。最後までやり切る、そして悔いを残さないで達成感を感じようと開会式で話をしましたが、競技も応援も最後まであきらめない姿勢で、まさに全力投球でした。

中でも田中、山崎両団長をはじめとした三年生の姿に強

く胸を打たれました。昨年からは大きく成長し、下級生を引っ張り、分団を盛り上げ、最上級生としての自覚と誇りに満ちていました。途中上手くいかないこともあったと思いますが、粘り強く乗り越え、そして最終的には達成感と充実感を得ることができたのだと確信しています。

また、一・二年生達もそれぞれの学年の役割をしっかりと果し、成長へのきつかけをつかめたと思います。これから一年間、それぞれの場面で「今、この瞬間を全力で」生き抜くことで、成長し続ける学校を全員でつくっていききたいと、決意を新たにした最高の体育大会でした。本当にこれからが楽しみでなりません。

バイクは機械です。さて乗ろうとして、全く動かないときに役に立つのはどの教科でしょうか？

バイクが動かないとき…

技術？修理しなければならぬときはそうかもしれませんが、理科？それも大事ですが、目に見えにくいものを考えるのは難しい。国語？想像力は働きますが、さてさて…

私個人の意見としては「数学」の考え方が一番役に立ちました。動かない原因を「公式」に当てはめて考えます。キーをさしてひねったときにランプがつくつかないか、ついには電気系統は大丈夫、つかないときは電気が来ていないので、バッテリーの配線もしくはバッテリー切れの可能性があります。セルモーターが回るのにエンジンがかからない時には、ガソリンが流れてきていない、もしくはガソリンの場合が考えられます。

一つ一つ「公式」に当てはめ、「答え」「原因を絞り込む過程が数学によく似ています。そのためには当てはまる「公式」の知識が必要になりますね。その知識は技術や理科で培えます。原因が分かると初めて自分で対処できるか、バイク屋にもっていくかという次の判断の段階に進みます。

「ものの考え方」は複数持っている方が、トラブルに遭った際には対処に困らないように思います。義務教育で学んだことはきつと役立ちますし、将来に渡ってあなた達を助けてくれます。これは本当のことです。

先輩の「矜持」

会社員時代の一つ上の先輩は、とても厳しく後輩への指導は容赦がありませんでした。そんな先輩を当時どちらかと言えば苦手に感じていて、あまり近づかないようにしようと距離を置いて付き合っていました。

しかし、ある仕事を引き継ぐこととなりマンツーマンで指導をしてもらわなければならなくなり、正直憂鬱で、気が重かったです。

ところが、引継ぎの中でその先輩の仕事の丁寧さと、気遣いを感じるものが度々ありました。徐々に私の中の認識が変わってきて、素直に先輩の言葉が聞けるようになり、しまいに尊敬し大好きになりました。

最終日に二人で飲みに行き、いろいろなことを話しましたが、今でも心に残っているのが、「田中君と僕の給料は四千元しか変わらない。だけど僕はその四千元に恥じない仕事をしている。君が知っている事、出来る事は、僕は全部わかっている。一年先輩である矜持（きようち）をもって。君がどんな成長してきたら僕はもっと頑張る。絶対負けな」という言葉です。

先輩が後輩を育てなければ、

そして自身が伸びていかなければ組織は衰退し、会社は最悪倒産してしまいます。給料を多くもらうことはそこに意味がありますし、先に入社した者としての矜持を持つべきだという教えでした。

矜持とは自分の能力を優れたものとして誇る気持ちのこと、武士の心構えです。後輩に対峙する時の彼のプライドでもあり意地でもあり、ポリシーでした。

中学校はたったの三年間です。小学校の半分の時間しかないということは、倍の速さで成長していかなければならないのかもしれない。与えられた時間はみんな同じです。大人と子どもが同居している中学校時代は、これからの可能性に満ち満ちています。

皆さんは間違いなく「これからの人」です。何かをやりたいと思うなら遅すぎると言い訳せず、その渦中に飛び込んで下さい。「きつとやれる」、そう信じて努力を続けてください。その積み重ねで自分自身を信じることができるようになりますし、自分を好きになれると思います。その方が幸せな生き方だと私は信じています。

校長室より

今年は季節が前倒ししていて最早夏の陽気です。最近首を痛めて振り向くことが困難です。子どもたちも優しく気遣ってくれますが早く治して元気になりたいです。